

H20. 備品共同購入のアンケートについて

只今、各支援室において備品の共同購入を進められていることと思います。そこで各支援室において下記のようなアンケート調査を行い、備品納品完了後各支援室にて反省会をもっていただき良かった点、改善すべき点、次回への提案など書いていただきたいと思います。

城 北 支援室

	良かった点	改善すべき点	次回への提案
主任会での業者選定について	(各支援室との調整も必要では…)	見積依頼する業者が多かった。次回は実績をもっと絞っていい	今回見積書を提出しなかった業者は次回見積依頼業者からはずす。
支援室単位での見積もり作業について		見積依頼の方法が支援室でまちまち。今回の実績でマニュアル化を。	一品定価 20 万円以上は支援室の枠を越え、佐賀市全体で (楽器・印刷機
見積もり依頼の方法について		FAXで依頼したが、郵送すべきであった。	支援室全体で、分担してやらないと共同実施にはなり得ない
同等品審査について			
見積り期限、納品期限等の時期について	購入計画書を提出してから、納入されるまでが早くて大変助かった	見積り期間は 10～14 日位取るべきだった。業者には期間が短かく迷惑	
見積りの開封について			
落札業者決定の方法について			

その他

11月の予算編成の備品購入書を利用し、新年度に各校別購入計画書を共同実施で3月までに完成し、4月の予算配当時に校内で新担当者に提示し、加除修正し、5月中旬見積り依頼、5月中に発注、6月末までに納品完了というシュミレーションをどう思いますか。

意見欄

- ・ スケジュール的に無理ではないか。
- ・ 夏休み前に納品できたらよいと思う。
- ・ 11月の予算編成を利用し、6月に納品完了のやり方に賛成です。

今回備品のみでしたが、ピーカー、試験管、ファックス原稿用紙、サッカーボール等の消耗品共同購入をどう思いますか。

意見欄

- ・ 金額としては小額である。業者に負担を強いるだけで意味がない。
- ・ 消耗品の共同購入については購入する時期がずれる場合があるので、単価契約みたいなこと出来ると助かる。

全体的な意見をまとめ還元したいと思いますので、各支援室の意見を7月末まで(遅れる場合はご一報下さい)にミゾタまで送って下さるようお願い致します。

H20. 備品共同購入のアンケートについて

只今、各支援室において備品の共同購入を進められていることと思います。そこで各支援室において下記のようなアンケート調査を行い、備品納品完了後各支援室にて反省会をもっていただき良かった点、改善すべき点、次回への提案など書いていただきたいと思います。

成章学校運営支援室

	良かった点	改善すべき点	次回への提案
主任会での業者選定について	一定の基準で業者選定されていたので良かった。 各支援室で統一したものを作成されたのは良い。	既製品の家具などについて、木工業者や家具業者に見積依頼するのは、辞退が多く、気のどくに思えた。わざわざ辞退の見積書を持参してもらった。見積もりできる業者かどうか依頼時検討も必要と思う。	
支援室単位での見積もり作業について	効率化・適正化できた。 ちょうどよい学校数で良い。		
見積もり依頼の方法について	一品ずつ見積書を作成していた点よかった。	郵送料を一部の学校負担にならないようにすべき。 予定価格を一覧表から削除する。	支援室に予算がつけばいいと思います。 仕様書を作成する場合、実践会議の中で検討が必要。
同等品審査について		同等品確認書を持ってきた業者と持っていない業者があった 時間があれば、実践会議で検討が必要。	同等品確認書様式を見積もり依頼と同時に全ての業者に渡しておくといいかも
見積り期限、納品期限等の時期について	納品時期については、夏休み前でよかった。 二学期にかからず、納品されたのでよかった。	見積もり物品が多い上、多数の支援室からの見積もり依頼が重なったようで、業者にはご苦勞をかけた。見積もり提出期限、納期ともにもう少し余裕を持たせた方がよかった。 依頼書を郵送して提出日までの日数をもう少し延ばしてもらいたい。業者も大変であるし、学校の都合の提出日になっていなかったのかと思う。	
見積りの開封について	立ち会っていないのでわかりませんが、複数の目の前で開封すればOKだと思います。	見積書については、業者が直接持ってこられたので、開封されたものがほとんどであったし開封の必要はなかった。また、一品ごとになっているか、学校ごとになっているか、記入の仕方等问题ないかの確認もその場で必要であると感じた。(実際、一品ごとになっていない業者もあったため)	見積りの開封について、佐賀市の入札・随意契約の規則等あれば、そのように行う必要がある。

落札業者決定の方法について	妥当なところではないか。		
---------------	--------------	--	--

その他

11月の予算編成の備品購入書を利用し、新年度に各校別購入計画書を共同実施で3月までに完成し、4月の予算配当時に校内で新担当者に提示し、加除修正し、5月中旬見積依頼、5月中に発注、6月末までに納品完了というシュミレーションをどう思いますか。

意見欄

可能ならばそれが一番いいと思います。予算編成時の備品購入希望をそのまま生かすなら十分可能です。4月に新メンバーで購入備品の加除修正をするのであれば、上記スケジュールはきびしい感じもします。家庭訪問やら修学旅行やら行事が多いので教員が対応できない可能性あり。

理想的なパターンと思われませんが、年度が替わり、教科担当者等も変わった場合に多少変更がありうる。新年度に学校で検討する時間を考えると5月中旬見積り依頼は難しい。

品のみでしたが、ピーカー、試験管、ファックス原稿用紙、サッカーボール等の消耗品共同購入をどう思いますか。

意見欄

できたらその方向で・・・と思います。今年度も独自で体育（部活動）関係消耗品を備品と同様のやり方で見積もり依頼しましたが、定価で合計約35万円分が約21万円（59.1%）で購入できました。共同購入すると数量の関係でもっと安く購入できるかもしれませんね。ただ、教員側からの確固たる希望が早い時期に出るかが問題。予算編成時に希望の消耗品を対象にすれば可能かと思います。備品購入時期とはずらしてあげないと業者が苦勞しそうな気がします。

非常に良いことだと思う。ただ学校内で教科担当が早期に消耗品の在庫状況を把握する必要がある。小学校の先生の能力では無理。

教材消耗品については、学校運営支援室の業務体制がある程度成熟した時点から取り組んでもいいと思う。まずは各学校間の業務内容がある程度平準化することから取り組むべきだと思う。

理科消耗品の要求が本校分だが、要求金額が多すぎて学校予算（消耗品費）の教科の配当枠を考えないと消耗品費が不足するおそれもあり、その都度、必要分を購入していかないといけない現状も小学校の場合あります。共同購入で買った方が安く収まるとは思いますが、現状では、無理と思われる。消耗品費よりも、工事請負費の手続き等を共同実施で行って貰えたら、助かります。

全体的な意見をまとめ還元したいと思いますので、各支援室の意見を7月末まで(遅れる場合はご一報下さい)にミゾタまで送って下さるようお願い致します。

その他

備品購入については、支援室で行うことについて、市の契約検査課等との確認を取ることが先決。個人的には、計画書作成を学校及び支援室で行い、契約事務は契約検査課にまかせてもいいと思う。その分の力を学校運営支援にまわせる。

H20. 備品共同購入のアンケートについて

只今、各支援室において備品の共同購入を進められていることと思います。そこで各支援室において下記のようなアンケート調査を行い、備品納品完了後各支援室にて反省会をもつていただき良かった点、改善すべき点、次回への提案など書いていただきたいと思います。

思斉支援室

	良かった点	改善すべき点	次回への提案
主任会での業者選定について	業者が決まっていることでその後の作業がスムーズに進み助かりました。() 手間がはぶけた。()	旧佐賀郡では、なじみのない店があった。特に電気製品は「教材屋」が絶対に安価だと思う。() 辞退や見積もりなしが多い。() 今回の「辞退」及び「応札無し」の業者があったことは今後の選定に充分考慮することが必要だと考えます。()	実効ある業者選定を望む。() 家電専門店や木工所から見積りはほとんど出なかった。依頼業者の見直しが必要。()
支援室単位での見積もり作業について	見積書一覧までを代表の方で進めてもらったので作業が早く助かりました。() 思ったより早かった。()	カタログを分別作業の際、種別毎に役割を分担してもいいと思いました。作業をする人が偏っていたように感じます。()	種別毎にグループを分けて作業を行うことで、より早く作業が終わると思います。() 地区単位での見積り作業もより早く終わるのでは?
見積もり依頼の方法について	業者が見やすいような一覧になっていると感じました。()		規格が出来上がっていない(新栄小・給食関係)ものは共同見積りに不適合と思います。()
同等品審査について	学校の判断でしか同等品審査はできないので、今回方法でよいと思いました。()		
見積り期限、納品期限等の時期について	期限内に納品できる時期に設定していたのでよかったです。()		次年度は作業手順がわかったので、少し早く見積もり依頼ができればとよりいいと思います。()
見積りの開封について	代表の方で一覧まで作成してもらっていたので助かりました。() 今回は2人であたったが、良いのではないだろうか。()	代表の方には逆の仕事が負担になっているように感じました。()	ほとんどの見積書は日付無記入、又封筒も糊付けされていませんでした。()

落札業者決定の方法について	見積もり一覧ができていたので、すぐに落札業者を決めることができました。（ ）		
---------------	--	--	--

その他

11月の予算編成の備品購入書を利用し、新年度に各校別購入計画書を共同実施で3月までに完成し、4月の予算配当時に校内で新担当者に提示し、加除修正し、5月中旬見積依頼、5月中に発注、6月末までに納品完了というシュミレーションをどう思いますか。

意見欄

- その様にできれば良いと思います。（ ）
- やってみてはどうでしょうか。（ ）
- 年度当初からの使用ができるので、良いと思う。（ ）
- 納品時期が早くなるのでとてもよい方法だと思います。（ ）
- 新採や転入者の負担にならない配慮も必要と思います。（ ）

今回備品のみでしたが、ピーカー、試験管、ファックス原稿用紙、サッカーボール等の消耗品共同購入をどう思いますか。

意見欄

- 消耗品の共同購入はちょっと不都合が生じないでしょうか。（ ）
- やってみてはどうでしょうか。（ ）
- 規格がだいたい決まっているものについては、年度当初に入札を行い、その年度内は落札業者から購入するようにしたら良いのですが、年間使用量（だいたい）を把握するのが困難かも。（ ）
- 例示された消耗品はまだ購入したことがないので想像が付かないのですが、今回の備品の共同購入の方法をそのまま使うと購入までに時間がかかってしまうので、注文して早く納品したい消耗品には難しいように感じました。また、作業をする方だけの負担にならないかとも思います。例えば、備品の共同購入のように全員が集まって作業をするのではなく、消耗品の場合はメールでのやりとりだけで簡単に共同購入ができる方法を考え、実践会議のときは確認や報告をするなどでもいいのではと感じました。この方法でも作業する方だけの負担になりますが、共同購入の担当者、他の共同実施内容の担当者など役割分担をすることで一人だけに負担がかからない方法を考えるのもいいのかなと思います。経験や知識がないですが感じたことを書かせてもらいました。（ ）
- 掃除用具や文具類などでは、可能のように思います。（ ）

全体的な意見をまとめ還元したいと思いますので、各支援室の意見を7月末まで(遅れる場合はご一報下さい)にミゾタまで送って下さるようお願い致します。

H20. 備品共同購入のアンケートについて

只今、各支援室において備品の共同購入を進められていることと思います。そこで各支援室において下記のようなアンケート調査を行い、備品納品完了後各支援室にて反省会をもっていただき良かった点、改善すべき点、次回への提案など書いていただきたいと思います。

巨勢支援室

	良かった点	改善すべき点	次回への提案
主任会での業者選定について	入れてもらってよかったと言う業者もあったので、良かった。	事前に学校備品の見積り入札に参加するかの意思を確認したほうがよいのでは？電話で辞退が多くても困るが。	
支援室単位での見積もり作業について	給食・音楽の備品は、特に適正規模であったと思う。	1メーカーだけでなく同等品のカタログ等準備が必要。 作業日程が短くて、限られた人員での作業になった。	全員で役割分担できるように、作業日程を組む必要がある。
見積もり依頼の方法について	郵送で行ったが、良かったと思う。	業者にとっては、単品見積書一枚づつは、大変であったようだ。	支援室ごとに業者を呼んでの説明会の形式でもよいのでは？
同等品審査について	単品見積であったので、比較しやすかったと思う。	オープン価格のため機能・規格だけでなく価格面の公平性をどう保つのか？	
見積期限、納品期限等の時期について	納期は1ヶ月みているが、特殊なもの以外は、結構早く納品されて、良かった。		
見積の開封について	複数で行ったので、良いと思う。	封をしてないところが多かったが、問題ないと思うが。	
落札業者決定の方法について	最低見積価格で。		

その他

11月の予算編成の備品購入書を利用し、新年度に各校別購入計画書を共同実施で3月までに完成し、4月の予算配当時に校内で新担当者に提示し、加除修正し、5月中旬見積依頼、5月中に発注、6月末までに納品完了というシュミレーションをどう思いますか。

意見欄

- ・できるだけ早くすべきですが、早期購入備品とそうでない備品とを区分けをして購入処理をしてよいのではと思う。
- ・経緯から学事課学校支援係と契約検査課の役割であれば、してもらった方がいいのでは。

今回備品のみでしたが、ピーカー、試験管、ファックス原稿用紙、サッカーボール等の消耗品共同購入をどう思いますか。

意見欄

理科消耗品や体育科消耗品の共同購入は大いに賛成です。しかし、年間各学校でどのくらいの購入数があるのか調査するひつようがあるし、規格を統一する必要がある。ボール1個にしても小学校で使用するものと中学校で使用するものは違っているのでは?となると煩雑で必要なし。

全体的な意見をまとめ還元したいと思いますので、各支援室の意見を7月末まで(遅れる場合はご一報下さい)にミゾタまで送って下さるようお願い致します。

H20. 備品共同購入のアンケートについて

只今、各支援室において備品の共同購入を進められていることと思います。そこで各支援室において下記のようなアンケート調査を行い、備品納品完了後各支援室にて反省会をもつていただき良かった点、改善すべき点、次回への提案など書いていただきたいと思います。

諸富支援室

	良かった点	改善すべき点	次回への提案
主任会での業者選定について	手間が省けて助かった。		
支援室単位での見積もり作業について	全員が係ったこと		
見積もり依頼の方法について	郵送		
同等品審査について	業者から該当校へ連絡し確認する。		
見積り期限、納品期限等の時期について		見積り期限を長くする。	
見積りの開封について		最初から封がしてないところもあった。	業者の見積書の出し方を統一する。
落札業者決定の方法について	価格によって決定		

その他

11月の予算編成の備品購入書を利用し、新年度に各校別購入計画書を共同実施で3月までに完成し、4月の予算配当時に校内で新担当者に提示し、加除修正し、5月中旬見積り依頼、5月中に発注、6月末までに納品完了というシュミレーションをどう思いますか。

意見欄

よいと思う

今回備品のみでしたが、ピーカー、試験管、ファックス原稿用紙、サッカーボール等の消耗品共同購入をどう思いますか。

意見欄

必要なし

全体的な意見をまとめ還元したいと思いますので、各支援室の意見を7月末まで(遅れる場合はご一報下さい)にミゾタまで送って下さるようお願い致します。

H20. 備品共同購入のアンケートについて

只今、各支援室において備品の共同購入を進められていることと思います。そこで各支援室において下記のようなアンケート調査を行い、備品納品完了後各支援室にて反省会をもっていただき良かった点、改善すべき点、次回への提案など書いていただきたいと思います。

鍋島支援室

	良かった点	改善すべき点	次回への提案
主任会での業者選定について	支援室の業者選定の手間が省け助かった。	見積書提出意思のない業者が含まれていた。	20年度の実績を基に各支援室で業者選定を行いたい。
支援室単位での見積り作業について	学校数が少ないのでスムーズに作業が行えた。	特になし。	20年度のとおり行いたい。
見積もり依頼の方法について	FAXにより送付したので簡便にできた。	特になし。	20年度のとおり行いたい。
同等品審査について	見積依頼書と共に同等品確認書を送付していたので、スムーズな事務処理ができた。	見積書の仕様・規格の表記を的確に記載したい。	20年度のとおり行いたい。
見積り期限、納品期限等の時期について	5月20日見積り依頼、5月末締切、納入期限6月末までと他地区と競合せず早めに行ったため業者からも好評だった。	特になし。	20年度のとおり行いたい。
見積りの開封について	6月3日の支援室会議時に行い、それまでは金庫で保管した。	特になし。	20年度のとおり行いたい。
落札業者決定の方法について	6月3日の支援室会議時に確認し決定した。	特になし。	20年度のとおり行いたい。

その他

11月の予算編成の備品購入書を利用し、新年度に各校別購入計画書を共同実施で3月までに完成し、4月の予算配当時に校内で新担当者に提示し、加除修正し、5月中旬見積り依頼、5月中に発注、6月末までに納品完了というシミュレーションをどう思いますか。

意見欄

20年度の鍋島支援室の見積り依頼、納期と同時期のため、鍋島支援室は20年度の手順で行いたい。

今回備品のみでしたが、ピーカー、試験管、ファックス原稿用紙、サッカーボール等の消耗品共同購入をどう思いますか。

意見欄

鍋島支援室は大規模校3校なので、各校ごとに購入しても、それなりのボリュームになるので鍋島支援室では消耗品の共同購入は考えていない。

全体的な意見をまとめ還元したいと思いますので、各支援室の意見を7月末まで(遅れる場合はご一報下さい)にミゾタまで送って下さるようお願い致します。

H20. 備品共同購入のアンケートについて

只今、各支援室において備品の共同購入を進められていることと思います。そこで各支援室において下記のようなアンケート調査を行い、備品納品完了後各支援室にて反省会をもっていただき良かった点、改善すべき点、次回への提案など書いていただきたいと思います。

大和学校運営 支援室

	良かった点	改善すべき点	次回への提案
主任会での業者選定について		登録業者に除外すべき業者が多かった。	今年度実績がない業者(見積提出がない業者)は、除外する
支援室単位での見積もり作業について	効率化、迅速化、組織的判断ができた。 各学校で個々に見積依頼をせずに済んだ。		
見積もり依頼の方法について		見積依頼書が複数になるため分かりにくい。 FAX のみで通知した業者は中味の細かな点をよく読んでいなかった。	業者別に一覧表型の依頼書を作った方が業者も分かり易いのでは。
同等品審査について		購入校へ連絡をして確認するだけでよい。 教材備品は見積辞退が多く、計画段階で同等品、類似品でも可かどうか確認が必要。 カタログを見るだけでは分かりにくい。何処まで同等か基準は難しい。	完全に同等というものは中々ないと思うので、最低この機能があれば同等という様な基準が必要。
見積り期限、納品期限等の時期について	かなり早まったと思う。 例年よりかなり早く納入できたと思う。	早めに納入したいため見積もりの取り掛かりを早めて欲しい。	見積・納品スケジュールの前倒し。
見積りの開封について	問題なし		
落札業者決定の方法について	問題なし	辞退の返事すらしいない業者がいる。期限内の回答がない業者はいくら安くても斬った方がよい。	見積り期限に間に合わなければ無効または除外するという共通理解をするべき。各支援室の落札内容を見て次回の参考にしたい。

その他

11月の予算編成の備品購入書を利用し、新年度に各校別購入計画書を共同実施で3月までに完成し、4月の予算配当時に校内で新担当者に提示し、加除修正し、5月中旬見積依頼、5月中に発注、6月末までに納品完了というシミュレーションをどう思いますか。

意見欄

次年度からは可能と思う。

5月中旬は、かなり厳しい。

緊急に必要な備品以外は夏季休業中に納品が完了すれば良いのでは。

良いと思います。担当者が変われば全く使用しないというようなことが無いように。又、スムーズな納品計画ができるようにお願いします。

今回備品のみでしたが、ピーカー、試験管、ファックス原稿用紙、サッカーボール等の消耗品共同購入をどう思いますか。

意見欄

細分化するのは各学校の教育計画もあるので難しいところです。時期が重なるもの例えば、プール用消耗品、体育祭、文化祭、卒業式、入学式等については有効なものとなるのでは。

市単価契約のようなものにできるなら良いと思う。

単価契約の方がベター。無理しなくて良い。毎年はいらない。

共同でできることとそうでないことの境目があいまいと思う。

消耗品の共同購入は高単価でスケールメリットがあるもの（例えば校旗、略旗）などに限った方が良いのでは。

可能であれば以前のように市教委でやってもらいたい。忙しくなった。共同実施で別の事もできるのではないかと思うが、いかがか。

全体的な意見をまとめ還元したいと思いますので、各支援室の意見を7月末まで(遅れる場合はご一報下さい)にミゾタまで送って下さるようお願い致します。

H20. 備品共同購入のアンケートについて

只今、各支援室において備品の共同購入を進められていることと思います。そこで各支援室において下記のようなアンケート調査を行い、備品納品完了後各支援室にて反省会をもっていただき良かった点、改善すべき点、次回への提案など書いていただきたいと思います。

富士学校運営支援室

	良かった点	改善すべき点	次回への提案
主任会での業者選定について	支援室単位では選定不能なので統一されていて良かった。		
支援室単位での見積もり作業について		共同実施による備品購入の決定から実施に至る時間がなかったため作業が繁雑であった。特に新市では備品購入のノウハウがないため苦労した。時間的な余裕が少なかった。	購入計画書の作成時点より様式等を整理し、規格等を明確にしておく。また、見積書様式・方法等を事前に統一しておく。できれば、地区単位での見積合わせを検討して欲しい。
見積もり依頼の方法について	上記の見積作業が煩雑なため、一品見積ではなく、一覧形式による見積を依頼した。結果データの集計が速やかにできた。負担行為が少なくて済んだ。	他の支援室と異なる見積方法をとったため混乱を生じた。	統一する必要がある。見積辞退の業者が多かった。
同等品審査について			
見積期限、納品期限等の時期について			共同実施で取り組むならば、全体の歩みが同一になるよう統一した計画をして欲しい。
見積の開封について			
落札業者決定の方法について			

その他

11月の予算編成の備品購入書を利用し、新年度に各校別購入計画書を共同実施で3月までに完成し、4月の予算配当時に校内で新担当者に提示し、加除修正し、5月中旬見積依頼、5月中に発注、6月末までに納品完了というシュミレーションをどう思いますか。

意見欄

予算購入計画作成時より共同実施で取りかかる必要性はあるが、見積依頼期間が少ないと辞退業者が増えるため納期については夏季休業中でもよい。早期納入備品については、各校で対応する。

今回備品のみでしたが、ピーカー、試験管、ファックス原稿用紙、サッカーボール等の消耗品共同購入をどう思いますか。

意見欄

富士地区のような小規模校では、安く購入できる手間と事務量等を勘案するとメリットが少ない。

全体的な意見をまとめ還元したいと思いますので、各支援室の意見を7月末まで(遅れる場合はご一報下さい)にミゾタまで送って下さるようお願い致します。